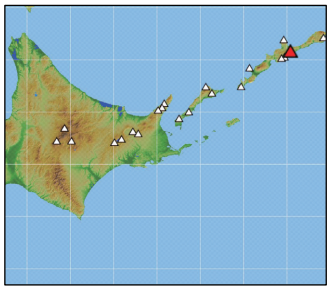
102. 指臼岳（さしうすだけ）　Sashiusudake（択捉島）

北緯45°05′59″　東経148°01′10″　標高1,125m（独自に計測）



指臼岳　西側から　2012年8月26日　中川光弘撮影
（左の蒸気は地熱発電所の排気）

概要

安山岩、デイサイトの溶岩ドームをもつ成層火山。噴気活動をしている。別名 Baranskyi（バランスキー）。

地勢図

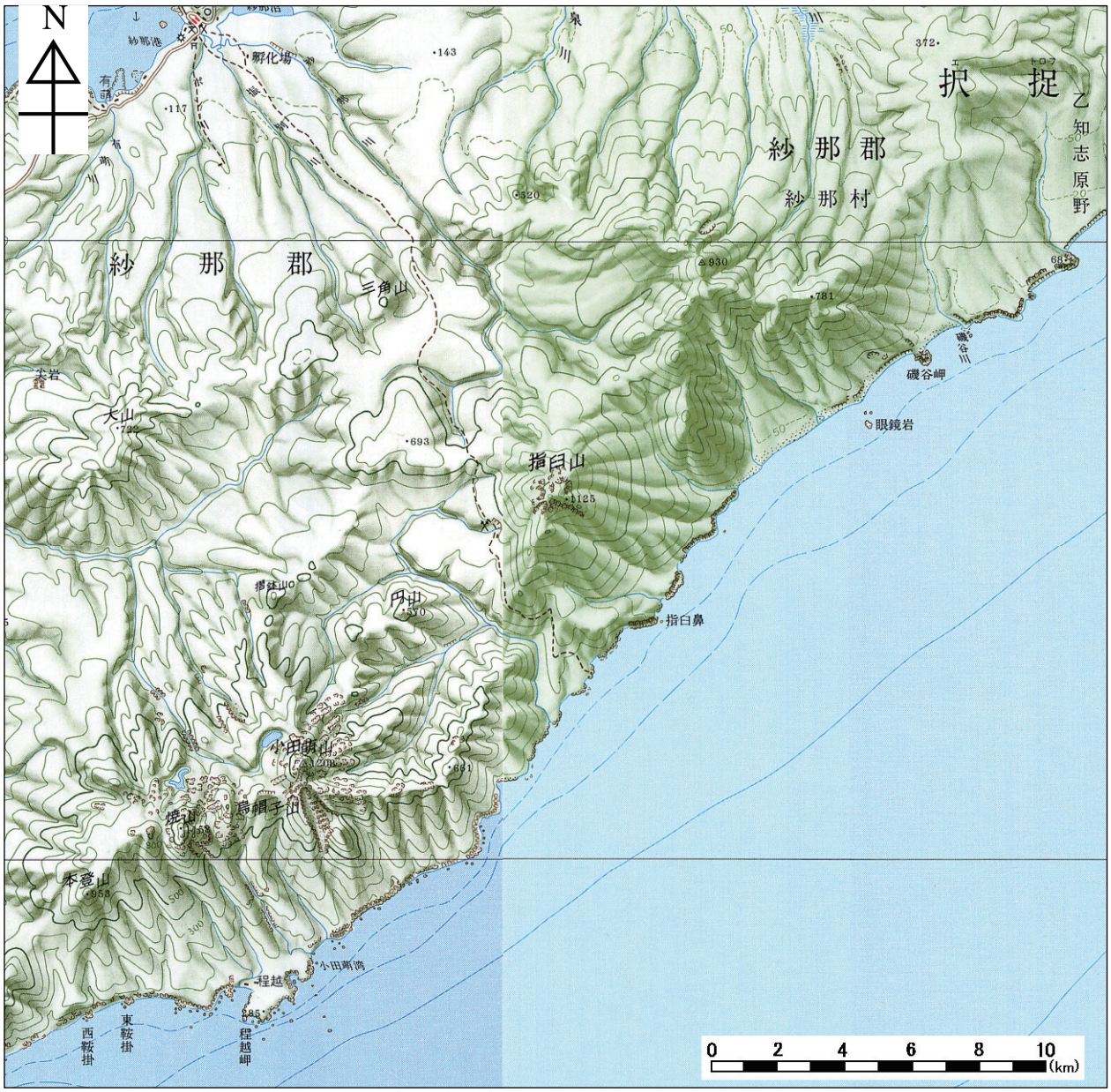


図 102-1 指臼岳の地勢
国土地理院発行の 20 万分の 1 地勢図(紗那、別飛)

噴火活動史

・有史以降の火山活動(▲は噴火年を示す)

山麓部でのテフラ層序によると Ba-1(1770 cal. yBP)から Ba-10(7500 cal. yBP)の 10 層の噴火堆積物が認識されている(Razzhigaeya et al., submitted).

年代	現象	活動経過・被害状況等
▲1951(昭和 26)年	噴火?	(住民の話によると小爆発があった)。

近年の地震活動

茂世路岳　地震活動を参照。

関連する主な気象官署

機関・部署名	所在地	電話番号
気象庁地震火山部火山課	東京都千代田区大手町 1-3-4	03-3212-8341
札幌火山監視・情報センター	(札幌管区気象台)札幌市中央区北 2 条西 18 丁目 2	011-611-2421
釧路地方気象台	釧路市幸町 10 丁目 3 番地　釧路地方合同庁舎 9 階	0154-31-5145

引用文献

Gorshkov, G. S. (1970) Volcanism and the upper mantle: investigations in the Kurile Island Arc. Plenum Press New York-London, 385.

Razzhigaeva, et al., (submitted). Age, source and distribution of tephra in Holocene deposits of South Kurile Islands: Evaluation of Holocene eruptive activity in South Kurile.